

NPR

第123期 中間報告書

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

Contents

株主の皆様へ

セグメント別事業概要

連結財務諸表

トピック

会社情報



日本ピストンリング株式会社

証券コード：6461



取締役社長 山本 彰

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当中間期における世界経済は、中国をはじめとするアジア新興国及び欧米を中心に、緩やかな回復基調で推移しました。また、我が国経済におきましても、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費にも持ち直しがみられ、緩やかな回復が続きました。

当グループは、今年度より持続的な成長をはかるべく、「[変化に強いモノづくり]」による企業価値の向上～マーケ

ティング&イノベーションによる100年企業の土台作り～』を基本方針とした第七次中期経営計画をスタートさせ、事業基盤の拡充による企業価値の向上を推しすすめております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当中間期の業績についての概要

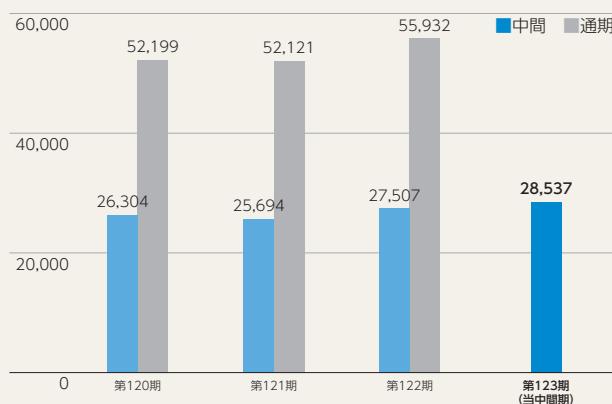
当グループが関連する自動車業界におきましては、中国を含むアジア等の新興国での需要拡大により世界の生産台数が増加基調にあること等から、売上高は285億37百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

損益面におきましては、原材料の高騰影響等があったものの、増産や原価低減の効果等により、営業利益は20億70百万円（前年同期比37.1%増）、経常利益は20億84百万円（前年同期比23.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は11億94百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

決算ハイライト

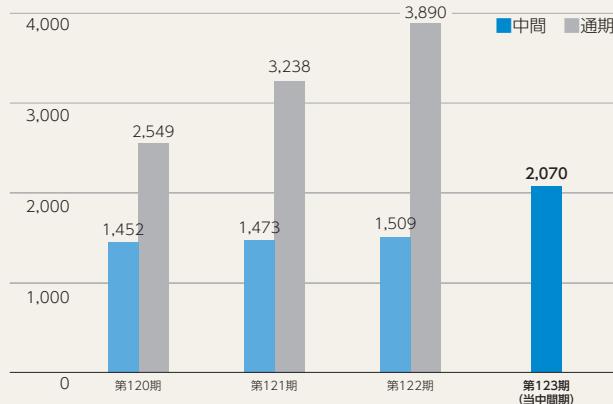
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



通期の見通しについて

世界経済におきましては、依然として通商問題の動向や金融資本市場の変動影響等による先行き不透明感はあるものの、引き続き緩やかな回復が見込まれます。

当グループが関連する自動車業界におきましては、新興国を主体とした海外市場での需要増等を背景に自動車生産台数の増加は緩やかに続くものと思われまます。また、世界的な環境問題への対応強化から、低燃費、排ガス規制等へのニーズは一層高まるものと考えられます。

このような状況のなか、当グループは国内外自動車メーカーへの拡販や革新的モノづくりによる原価低減を推しすすめることにより、2019年3月期の売上高は570億円、営業利益41億円、経常利益41億円、親会社株主に帰属する当期純利益は24億円を予想しております。

今後の事業展開について

当グループは持続的な成長をはかるため、2021年3月期を最終年度とした第七次中期経営計画に取り組んでおります。

【基本方針】

「変化に強いモノづくり」による企業価値の向上
～マーケティング&イノベーションによる
100年企業の土台作り～

【目標値（2021年3月期）】

売上高：580億円以上、営業利益率7.5%以上

【重点施策】

- (1) 国内外での技術提案型営業の強化
- (2) 革新的モノづくりの追究
- (3) 新製品開発の強化
- (4) 人材育成強化による「世界最高品質の追求」
- (5) CSR活動の継続的推進

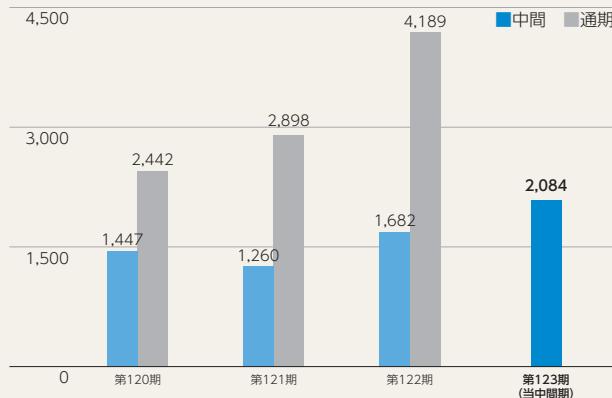
配当について

配当につきましては、業績に応じた適切かつ安定的な利益配分を行うことを経営の重要政策の一つと位置づけており、株主の皆様への利益還元機会の充実を図るため、当中間期から中間配当を実施し、1株につき30円とさせていただきます。

これにより年間配当は、期末配当45円（予想）と合わせて、1株につき75円を予定させていただきます。

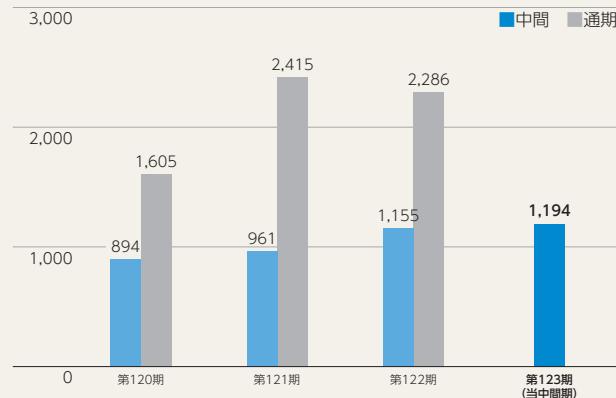
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益

(単位：百万円)



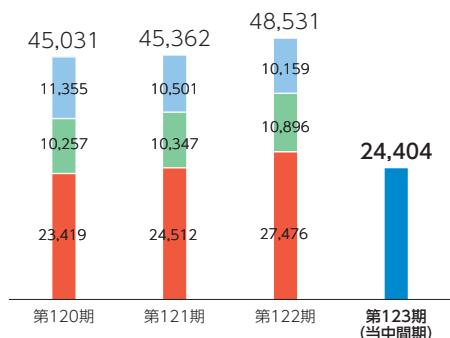
セグメント別事業概要

自動車 関連製品 事業

(売上高構成比)
85.5%

売上高の推移

(単位：百万円)



欧州及び中国を含むアジア等の新興国向け製品の受注増加等により、売上高は244億4百万円と前年同期比2.5%増となりました。

ピストンリング **13,841**百万円(+1.4%)

バルブシート **5,528**百万円(+4.5%)

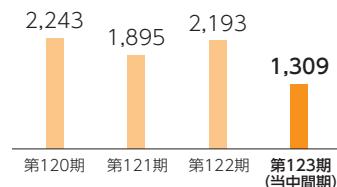
その他自動車
関連製品 **5,035**百万円(+3.2%)

船用・ その他の 製品事業

(売上高構成比)
4.6%

売上高の推移

(単位：百万円)



産業機械向け製品等の需要拡大により、売上高は13億9百万円と前年同期比24.2%増となりました。

その他

(売上高構成比)
9.9%

売上高の推移

(単位：百万円)



商品等の販売事業を含むその他における売上高は、28億24百万円と前年同期比7.2%増となりました。

売上高
285億37百万円
(前年同期比3.7%増)

連結財務諸表

■ 中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

	前期末 2018年3月31日現在	当中間期末 2018年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	27,355	28,568
固定資産	38,741	38,107
有形固定資産	30,425	30,016
無形固定資産	726	779
投資その他の資産	7,589	7,311
資産合計	66,097	66,676
(負債の部)		
流動負債	21,947	24,367
固定負債	11,666	10,198
負債合計	33,614	34,565
(純資産の部)		
株主資本	28,918	29,536
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	5,875	5,875
利益剰余金	13,533	14,151
自己株式	△329	△329
その他の包括利益累計額	2,871	1,815
新株予約権	74	94
非支配株主持分	619	663
純資産合計	32,482	32,110
負債・純資産合計	66,097	66,676

■ 中間連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	前中間期 自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日	当中間期 自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日
売上高	27,507	28,537
売上原価	21,162	21,693
売上総利益	6,344	6,844
販売費及び一般管理費	4,834	4,774
営業利益	1,509	2,070
営業外収益	333	204
営業外費用	160	190
経常利益	1,682	2,084
特別損失	—	108
税金等調整前中間純利益	1,682	1,976
法人税、住民税及び事業税	496	609
法人税等調整額	△36	105
中間純利益	1,222	1,261
非支配株主に帰属する中間純利益	67	67
親会社株主に帰属する中間純利益	1,155	1,194

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	前中間期 自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日	当中間期 自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,146	3,497
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,701	△1,805
財務活動によるキャッシュ・フロー	473	△1,372
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△90	171
現金及び現金同等物の期首残高	4,634	4,911
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,543	5,083

(注) 1. 各連結財務諸表の詳細につきましては、当社ホームページ掲載の決算短信をご覧ください。(ホームページアドレスは裏表紙で参照)

2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を適用したことにより、前期末の連結貸借対照表は当該基準等を遡って適用した表示となっております。

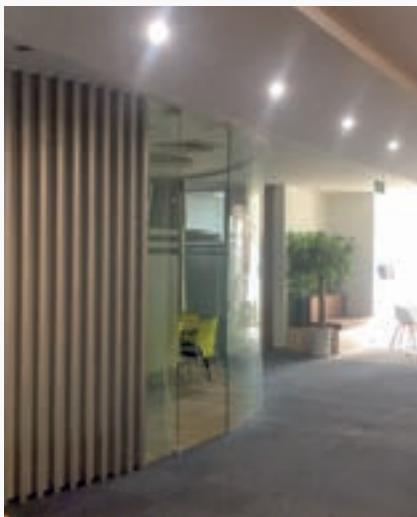
上海事務所を開設

当社は、ピストンリングの製造・販売会社である日環汽车零部件製造（儀征）有限公司（中華人民共和国江蘇省儀征市）を2005年に設立し、今日に至るまで生産規模の拡大を進め、中国に展開する自動車メーカーへの拡販を進めてまいりました。

今般、既存の顧客への技術サービスの拡充と新たな顧客の獲得を目指し、2018年8月27日に同社の上海事務所を設立いたしました。

今後、上海事務所を主要な営業活動拠点に据え、当社の技術力をアピールしてまいります。

日環汽车零部件製造(儀征)有限公司
上海事務所



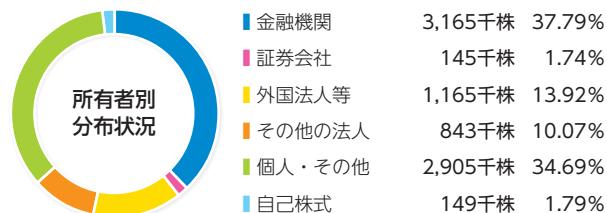
■ 会社の概要

商号	日本ピストンリング株式会社
本社所在地	埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
設立	1934年(昭和9年)12月20日
資本金	98億39百万円
従業員数	連結:3,055名 個別:694名
主な事業内容	ピストンリング、バルブシートをはじめとした国内外の自動車関連製品・陸船エンジン用組付・補修部品ならびにその他各種部品の製造・販売

■ 株式の状況

発行可能株式総数	19,545,000株
発行済株式の総数	8,374,157株
株主数	7,234名

■ 株式分布状況



■ 役員

取締役社長	山本 彰	執行役員	太田 一人
取締役副社長	大石 滋	執行役員	津田 信徳
常務取締役	坂本 裕司	執行役員	小川 義孝
常務取締役	高橋 輝夫	執行役員	小野寺義男
取締役	藤田 雅章	執行役員	越場 裕人
取締役	楊 忠亮	執行役員	梶原 誠人
取締役	南雲 良介	執行役員	犬塚 秀昭
取締役	石井 歓	執行役員	西牟田英樹
常勤監査役	佐藤 嘉博		
常勤監査役	平石 巖		
監査役	石橋 博		
監査役	高井 治		
監査役	木村 博紀		

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	618	7.52
トヨタ自動車株式会社	552	6.71
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	406	4.94
朝日生命保険相互会社	259	3.15
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	205	2.50
日本ピストンリング持株会	172	2.10
株式会社新生銀行	165	2.01
東京海上日動火災保険株式会社	157	1.91
三菱UFJ信託銀行株式会社	148	1.80
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口5)	141	1.72

(注) 1. 自己株式(149千株)は上記記載から除いております。
2. 持株比率は自己株式(149千株)を除いて計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.npr.co.jp/ ただし、電子公告による公告をすることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。

お知らせ (ご注意)

1. 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



日本ピストンリング株式会社

〒338-8503 埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
TEL. 048-856-5011 FAX. 048-856-5035 <https://www.npr.co.jp/>

当社ホームページのご紹介



会社案内、製品紹介をはじめ、最新のIR情報、技術情報、環境への取り組み状況等を適時掲載しております。

<https://www.npr.co.jp/>

